

東村山稲門会ニュース 第22号

H11年1月9日 発行

発行責任者 大西 幸夫

編集局 塩見 之一

田口 政澄

事務局 0423-94-6951 小亀 輝雄

~~~~~  
明けてまして、おめでとうございます。

皆さま、爽やかな新年をお迎えのことと存じます。

稲門会も昨年末も押し迫った12月29日にゴルフ同好会で井垣さんがホールインワンの快挙を為し遂げるおめでたがありました。

今年も良いことがありそうな予感がいたします。皆さま今年もよろしくお願い申し上げます。

## 会からのお知らせ

### ◎ 2月定例役員会の案内

日時：2月6日(土) 14.00～14.30 発送準備(有志による)

14.30～16.30 役員会

場所：市民センター別館、第4会議室

なお、一般会員も時間の都合がつく方は気楽にご参加ください。

### ◎ 新入会員紹介

昨年11月8日の年次総会を機に新しく入会された方々は次のとおりです。

|         |       |                  |           |
|---------|-------|------------------|-----------|
| 青柳 真一さん | S39理工 | 野口町3-34-27       | ☎393-2061 |
| 北原 照男さん | S25商  | 青葉町1-21-2-402    | ☎398-2652 |
| 重久 和彦さん | H2 政経 | 多摩湖町2-12-3       | ☎396-6148 |
| 高木 舞さん  | H9 人科 | 萩山町1-29-9        | ☎343-4893 |
| 津野 慶浩さん | S36商  | 萩山町5-6-24-201    | ☎392-8088 |
| 当麻 照夫さん | S45理工 | 多摩湖町2-14-3       | ☎396-3033 |
| 当麻 彰子さん | S48教育 | 同上               |           |
| 中村 眞弓さん | S59文  | 美住町1-19-1-409    | ☎391-0581 |
| 村山 政利さん | S46商  | 秋津町2-35-5        | ☎394-1245 |
| 森川 節子さん | S55文  | 恩多町1-48-19       | ☎392-1222 |
| 横尾 正宏さん | S60理工 | 富士見町1-12-2-1-308 | ☎398-1768 |
| 吉村 公子さん | S57文  | 久米川町2-39-7       | ☎394-9835 |
| 渡部 雅行さん | H9 文  | 諏訪町1-18-5小町荘2    | ☎397-7327 |

### ◎ 訃報

坂本 英夫さん S38商 母堂藤恵殿 12月1日85歳でご逝去

青山 稔さん S37法 母堂イチ殿 12月14日92歳でご逝去

規定により生花および弔電を差し上げました。心からご冥福をお祈り申し上げます

新年おめでとうございます。

今年が20世紀最後の年になるところから、テレビや映画で無責任な終末論が横行している。

19世紀末にも同様な現象が起き、人々は言われるままに教会に集まり最期の時を待ったが何事も起こらなかった。星座観測による古代暦によって一年の長さは、3000 B.C. 年代にはかなり正確に知られていた。しかし、百年を束ねた世紀の末に地球を揺るがす大異変が起るといふ説はどうも怪しい。

過去に19世紀末を迎えたわけだから、地球に対する深刻な打撃の痕跡が残っている筈であるが身近で認められるものは地震国であるだけに火山火口と地震断層のみで、世紀末に限らず頻繁に災害が発生する。致命的な大隕石の落下は日本に於ては各地の伝承に残されていない。

結局我々にとって世紀末の自然災害は世間を騒がす世迷い言で、火山国、地震国は常時災害に備えなくてはならないようです。



## 同好会だより

### 絵画同好会

長らく部会長を勤めて戴いた宮 輝雄さん(水墨画)に替わって、平成11年 1月から長井 治さん(水彩画)が部会長に就任されました。水彩画の普及についての新会長のご意見は次号掲載の予定です。

初心の方はこの機会に水彩画のデッサンから始めて下さい。絵画はデッサンに始まりデッサンに終わると言われております。絵画の呼吸を掴むまではデッサンを続けましょう。

10枚、20枚と描いてゆく内に新しい芸術が生まれます。

#### ○ 美術連盟展のお知らせ

来る1月19日(火)から24日(日)までの間、中央公民館で美術連盟展が開催されます。この展覧会に宮さんと塩見が出品しますのでご参考までにご覧下さい。

いずれは稲門会展を開く予定ですが作品を揃えることが先決のようです。(世話人 塩見)

### テニス同好会

12月19日(土) 風も無く穏やかな陽気の中で第7回テニス会が開催されました。

参加者は江藤夫妻・長井・市川(彰)夫妻・三宅・山下夫妻・当間夫妻の計10名。

若手の参加が無かったため、平均年齢が高くなってしまいましたが、その分無理をせず2時間気持ち良い汗を流しました。

例によって行われたダブルスでは市川・当間(婦人)ペアが3勝0敗でトップ、その後開かれた昼食会で、次回の日程が下記の様に決まりました。

日時 1月30日(土) 午前10時(現地集合)

場所 あさひ銀行 所沢テニスコート

所沢市けやき台1-1-1

TEL 042-922-822

幹事 当間 391-6023



## ♣ 麻雀同好会

さる12月13日(日)に第6回麻雀大会を行いました。初参加の村山、高沢氏に、今回は女性軍、上夫人、木谷夫人、小亀夫人、山下夫人が初めての参加で、花をそえていただき大会始まって以来の初の5卓となり、大変賑やかな大熱戦が展開されました。毎月ニュースを発行されている塩見幹事も取材、応援に駆けつけられました。

結果は常勝? 三宅氏が連続優勝をされ準優勝は大西、3位はお見事、上夫人、4位小亀の各氏でした。表彰式のあとは同場所にて恒例の懇親忘年会をもち、今年の反省、来年の抱負、他同好会の活動状況等、話題は尽きず、楽しいひとときを過ごしました。賞品へのご協力有難うございました。

なお、次回は2月下旬か、3月に行う予定です。

小 野(391-9523)、田 口(395-4077)

## ♣ 麻雀観戦記

ニュース担当として折りに触れて各同好会に随時顔を出し、記念行事を記事にすることがあります。今回はビールの大缶を手土産に試合の結果の出る頃に雀荘をたずねました。会場を拝見し、終盤で上位を保ち士気と活力に満ちた顔、ラストで振込まぬようにと慎重な顔、スポーツやゲームのこの緊迫感が私は好きで当日も気力が優れた方々が上位を占めました。次回は他の方が気力を充実させて勝ち組に入って下さい。前日まで二日間網代に居て旅館の花坂さんの好意でいい思いをし過ぎた罰か、家内が脚を痛めており買物で時々会場を抜けましたが良い会でした。(塩見)

## ♣ ゴルフ同好会

### ○ 平成10年忘年ゴルフ会報告

こんな好天気で本当に大丈夫なのかと却って気になる位の、暖かい年末の29日。

東村山から車で40分、至近の名門飯能ゴルフクラブで、忘年ゴルフ会が行われました。

塩見さん、藤沢さん、大西さん、土橋さん、津野さん、木谷さん、井垣の7名が、大会ルールも何もない自由奔放なゴルフを満喫しました。

この日、信じられない出来事が起こりましたが、別記事をお読み下さい。(井垣 記)

### ▶ 井垣さん、ホールインワン達成

それは飯能ゴルフコースOUTの3番ホールで発生した。

わずかな打ち下ろし170ヤードの距離のあるショートホールなのでワンオンは無理かなと思ったところ、ピンのやや右へ向かって真っ直ぐ良い角度で飛んで行った井垣さんの打球は、グリーン手前でワンバンドした後、トントンとグリーン上で跳ねてからスルスルと左にカーブしてピンに向かい見えなくなった。

『入ったよ』と言っても、打ったご本人もキャデーさんも良く見ていなかったのか何も言わない、藤沢さんは『見えなくなったからオーバーバしたのではないか』と言う。

先行した井垣さんは、まずグリーンの先へ行ってボールが無いことを確認してから、おずおずとグリーン上へ、ホールを覗いて右手を上げた。

井垣さんの出費を心配した、やさしいキャデーさんは『前の組の人たちは知らないのだから内緒にしときましょうよ』と言ったが、聞けば、井垣さんも初めての経験だし、保険も入っているとのことなので、公表することになりました。(大西)

 井垣さんおめでとう

12月29日の飯能ゴルフクラブはインスタートで朝の内こそ小寒だったが、12番ホールにかかる頃からウインドブレーカーが要らない程の小春日和で暖かくその上名門らしくグリーンとグリーン周りが良く整備されていた。先行組の我々は後の組のショットを見たい誘惑があったが、前の組のプレーが以外に速く先を急ぐことにした。午後のアウトコースでホールインワンが出たことをプレー終了後知らされたが、井垣さんの場合は出るべくして出たとの感があり、2度目も近いのではと思わせるものがある。スコアメイクのために飛球線の正確さを毎度確認して、打球に力がある年齢のうちにショートホールの度に1バット圏内に球を送ることを続けて欲しい。

(塩 見)

#### ◎ 知っ得ゴルフ

##### 10番ホール — オナー —

「エッ！私が最初？」スタートホールのじゃんけんオナー以外、いつも4番の座を守ってるあなた。どうせOBか池ボチャだから、たまたま巡ってきたオナーのチャンスもその場で元の打順に降格必至なのに・・・。

「一度くらいオーナーの味を味わって見たいな～」なんて言う人もいますが、オナー (HONOR) であって、オーナー (OWNER) ではありません。まさか海外のゴルフ場で言っていないでしょうね「I'm owner of this hole」てな事を。

いつ買ったんですか？

『This hole is not yours. It's mine.

OKYAKUSAN!』 (井 垣)

## 編集後記

### 謹賀新年

○ 昨年は年始めから不況風が吹き大迷惑をしましたが、今年は実務者内閣によって名誉回復が図られ期待が生まれました。

○ 井垣ゴルフ部会長が屈指の名門飯能ゴルフクラブでホールインワンを出し、当稲門会にひとつの記録が生まれました。三多摩稲門会のゴルフ対抗戦で上位を占めるには、井垣さんクラスがあと何人要るのでしょうか。

○ ニュース第20号で触れましたポストマンの傷害保険任意加入について、大西会長の了解を頂き調査を始めました。現在小生は東京海上火災が幹事会社となっている全老連(全国老人クラブ連合)保険に加入しおりクラブ活動中の怪我のみの補償額は、

掛 金 1,000円 当り

死 亡 100万円

入 院 1,500円

通 院 1,000円

となっており、掛金が増加しますと補償額はクラブ活動以外の怪我を含み、増加する仕組みとなっております。

大手生保、損保による個人扱いは、現職対象で掛金が高く対象外としました。同団体扱いについては、今後の検討課題とします。

都民共済は加入者が59才以上の時は、死亡補償が無く、対象外にせざるを得ません。

ボランティア活動支援の間口が狭い印象が残り、会員中の損保関係の方のお知恵をお借りしたいところです。

(文責 塩 見)